

## 成人式を開催します

日時…平成二十九年一月八日 午前十時～十二時  
場所…ルブラ王山二階  
主催…田代学区連絡協議会  
祝辞…野々山武亮連絡協議会会長  
来賓…大塚耕平参議院議員

(田代小学校、城山中学校卒)

石原雅海田代小学校長

千種警察署

田代小学校六年生の時の恩師

対象者…田代学区に住民票があり平成八年四月二日から

平成九年四月一日生まれの方 百六十五人

記念品…当日の出席者する新成人に対して

記念品 (連絡協議会より)

三十施設の割引チケット (名古屋市より)

他…お世話は自治会長・区政委員の皆様

## 名古屋シテイーマラソン

平成二十九年三月十二日にナゴヤドーム～白川公園の間でマラソン大会が開催されます。このマラソン開催中、環状線がナゴヤドームから瑞穂グラウンド間、また、桜通りは今池交差点から伏見通り間が交通規制で長時間通れなくなります。

## 建築協定による地域まちづくり

名古屋市では、街の美観保護と良質な環境を守る為に、それぞれの街で住民による「建築協定」締結の促進とその支援を行なっています。この協定はそのまま名古屋市の条例となり協定内容は効力を発します。名古屋市建築局建築指導部がその協定地区の新規建築・改築に目を光らせます。

現在、名古屋市の建築協定は四十二地区にあり、千種区には八地区あります。そして、この田代学区にはその内の四地区が建築協定を締結しています。

- \* 穂波町地区
- \* 山添町地区
- \* 南明町三丁目地区
- \* 桐林地区

名古屋市の建築協定は、行政の指導によって締結されたものは少なく、住民が、住宅のミニ開発、ワンルームマンション建設、風俗関係営業店の排除等の理由から自発的に良質な街づくりを進めた住民発意型建築協定が多いです。従って、各建築協定の協定内容は二者二様です。建築基準法は最低限の建築基準であり、この「協定」は、既に現存する建物は既得権として認め、今後、住民が排除又は禁止したい建築物、建物に対する制限項目等を自主的に決め、それを地区の住民が遵守する事を約束するものです。この協定地域の広さが、町内会より小さい地区単位の建築協定でも問題ありません。